



平成27年9月24日

第61号

みよし通信

発行:地域づくり協議会「みよし」 企画編集:地域づくり支援員
〒294-8701 南房総市谷向100番地(三芳分庁舎内)
TEL:0470-36-1185 FAX:0470-36-1133



FBページ

三芳中学校で第34回体育祭が開催されました

9月5日(土)に三芳中学校で第34回体育祭が行なわれ、今年は『疾走～この瞬間を全力で!～』をスローガンに、中学生たちが熱い戦いを繰り広げました。夏休み明けにずっと天候が悪く練習に時間を取れなかったようですが、当日はやっと雨があがりました。少し曇って湿度が高く、それほど暑くはないもののムシムシしたこの日、朝から中学生たちの瞳は晴天の秋空のようにキラキラと輝いていました。

昨年は紅組が勝った体育祭。校長先生は「あまり練習はできませんでしたが、皆で一致団結して素晴らしい体育祭にしてください。」と開会式の挨拶で激励しました。中学生たちの気合は最後まで途切れることなく、真剣に競技に臨みました。途中経過で白の優勢が伝えられると、全学年女子の竹取物語と全学年男子の棒倒して紅組が巻き返しにかかります。すると全校綱引きでは白組が踏ん張り得点し、さらに点数差を引き離します。まさに手に汗握る激戦となりました。

結果は紅組が589点、白組が613点で、今年は白組が勝ちました。校長先生は「紅組の健闘があったからこそ、白が喜ぶ結果だった。明日から1つになって2学期を頑張っていきましょう」と講評しました。

白組の応援合戦



紅組の応援合戦



選手宣誓

疾 走

～この瞬間を全力で!～

団結!ゴールを目指して
頑張ろう!(2年生)



運命走(1年生)



紅白選抜対抗リレー



組体操(全男)



リズムダンス(全女)



親子de繋ぐ(3年生)



三芳で夢を叶えます！ 大西誠さん

福岡県久留米市出身の大西さんは高校卒業後に上京。通信系の会社に就職しましたが、モノづくりの仕事に興味を持ち、友人がやっていたパン職人が面白そうだと転職したそうです。

先日、大西さんのパン工房を訪ねると、開口一番「ここに住むと決めて、本当に良かったんです！！」と穏やかながらも熱いお話が始まりました。

大西さんが三芳に引っ越してきたのは6年ほど前。先に館山に移住していた奥さんのご両親の近くに住みたいと三芳に家を建てました。

「いずれは自宅でパン屋をやりたいと思っていたので、広々した三芳をすぐに気に入りました！」「家が建って、仕事どうしようかなあ…と思っていたら、裕成園で働けることになって。」と様々な出会いに感謝します。

現在は夢に一步近づき、土のめぐみ館で土・日限定で食パンを販売しています。「この4月にパン工房が完成すると、裕成園の軽込さんが土のめぐみ館に掛け合ってくれて。近所の人たちもパンを気に入って注文してくれます。本当に有難いばかりです。」と笑顔で話してくれました。

「今販売している食パンは材料にはこだわらず、製法にこだわっています。まずはこの価格でたくさんの人に食べてみてもらいたいです。」と大西さん。「手間はかかりますがミミが付くように食パンを1斤ずつ焼いています。ミミを付けて個装するのは劣化を防ぐ効果があるからです。」と秘密を教えてくださいました。「今後、少しずつ品数を増やしていきたい。」と意気込みを語ってくださいました。



秋祭りの季節が到来

9月に入り、あちらこちらから太鼓の練習の音が聞こえてくるようになりました。つつい心が浮かれてしまう秋祭りのシーズンがやってきました。

このほど上滝田青年会と下滝田青年会は10月11日(日)に行う『滝田の祭』のポスター2種類を自主制作し、市内の施設などに掲示しています。

滝田の祭では、それぞれ町内引き回しをしたあと、以下の時間に滝田区民会館(旧上滝田公民館)に揃って入ります。

日暮れた村の風景に灯りの点った屋台がとても幻想的な滝田の祭。皆さんも出かけてみてはいかががでしょうか。

場所：滝田区民会館(旧上滝田公民館) / 日時：平成27年10月11日(日) 19時30分～20時30分

魅力発掘ワークショップ

9月12日(土)と13日(日)に千葉大学「援農お宝発掘隊」と東京大学「むら塾」、茨城大学の「のらボーイ&のらガール」の3つの大学の援農サークルがみよし交流館に合宿をしながら、三芳や南房総の魅力を発掘するワークショップを開催しました。

大学生の皆さんは「三芳の歴史や風景はとっても魅力的。もっと都会の人たちに広めたい」と話していました。

